

北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuiikyo@pearl.ocn.ne.jp
電話011 (747) 7557 fax011 (747) 7537 2018年12月17日

私たちが、禁止条約に参加する政府をつくらう

日本政府への意見書 占冠村議員全員賛成で 採 択

町長は「ヒバクシャ国際署名」に賛同・非核平和都市宣言自治体・人口1320人
12月地方議会に核兵器禁止条約の日本政府への署名と批准を求める意見書を、富良野市議会
と占冠（しむかっぱ）村議会に要請していたところ、12月14日、平成30年第4回占冠村議
会例会において提出され、審議の結果、村議員全員賛成で可決成立しました。

議場で提出者の山本敬介議員から提出説明が
読み上げられた時は、被爆者の方々の顔や願い
が浮かんでくる思いがこみ上げてきて感慨深
くなりました。小さな村でも世界を動かしている
励ましていると感動しました。占冠村の議員は
議長を入れて7名です。これまで核兵器廃絶署
名などで毎年、占冠村に足を運び、村の平和宣
言や平和教育などを学んできました。そうした
中で相川議長さんとも親交を深めて核兵器禁止
条約の意見書をお願いしたところ、快く引き受
けて下さり、議会運営委員会で提出者を決める
際には、山本議員が自ら申し出たそうです。山
本議員はあまり誰にも話してはいないがと前置
きして、「平成元年に大阪から占冠村に移住、
お父さんはじめ親戚の方々の中には広島出身
の方も多く、被爆された方もいたそうですが、お
墓も広島から大阪に移された」という経験をお
持ちの方です。それで提案者として申し出たと
語っていました。いずれにしても今日、意見書
が通って本当に良かったと思いました。★レポート／原水爆禁止富良野実行委員会・坂井司さん

一方、富良野市議会では紹介議員になって
下さる議員さんを確保したものの、12月12
日の議会運営委員会で、「意見書は外交問題
なので、全会派一致でなければならない」、
「公明党もやっている」と何処でやっている
のか見えない発言をして議会提出にはなりま
せんでした。連合系の市民連合議員の会、民
主クラブ、雄飛の会（自民党系）が賛成した
ものの、ふらの未来の会（なんの集まりか不
明）、無会派に公明党がいますがこれらが反
対して提出に至らなかったと説明していまし
た。紹介議員には、市民連合議員の会3人が
なって下さいました。北海道新聞の記者は、
「核兵器禁止条約の意見書は確実に広がって
いる。党派を超えて一致できる課題だけに残
念だ」と語っていました。

3月議会にむけて富良野市、上富良野町、
中富良野町、南富良野町でも粘り強く訴えて
いきます。

⇒ 道内の意見書決議は38地方議会に。12月議会の様子などお知らせください

夏休み作品“広島の旅”が札幌市児童生徒社会研究作品展に入賞

8月の原水爆禁止世界大会に参加した小学4年生の油石瀬成（せな）君の夏休み作品が札幌市の作品展に入賞しました。アメリカ人のライオンと友だちになった・・・ライオンの誕生日に瀬成君は小遣いでけん玉をプレゼント。灯ろう流しの土手を二人で駆け回っていました。言葉は通じなくてももしっかり国際交流です。

世界大会の高校生の発言に勇気づけられる

民主青年同盟の札幌中央区の班で12月、世界大会の報告会が行われました。帯広の3人の高校生が登壇・発言した動画を見て参加者から、「勇気づけられた」「私たちが変えていくんだね」「運動していかなければね」と元気が出る報告会。



■■被爆者援護・連帯募金の報告・送金をお願いします（目標は25万円、現在約16万円）。
新年の宣伝行動、人の集まるところはチャンス。取り組みの予定などお知らせください■■

